敬老カード

７万円に上がるけど
自己負担率２５％！

上限額が上がるのはうれしいけど、負担が増えるんじゃ使えない

10月3日の市議会厚生委員会で、「敬老カード」を7万円に引き上げる案の説明がありました。

私たち連絡会は、07年の9･11月に市に対して08年度からの早期引き上げと、負担率を上げないことを要求していました。今回の市の提案内容は下の表の通り。

自民･公明･共産党が市提案の見直しを要求

提案に対し、自民党は新たな額の負担を20%に押さえること、できれば全て一律の負担にできないのかと要求。

公明党は負担額の差額を3000円ずつのような形にできないのか、元々すっきりした累進型ではなく、政治判断で決まったものだから柔軟にできるのではないかと要求。

共産党は市の調査でも低所得の高齢者が多い現状で、これ以上の負担を求めるべきではない、82歳の高齢者の実態を示しながら、少なくとも20%の負担率をこれ以上上げないようにと要求。

「負担の公平」？

市の答弁は低所得層が多いことを認めつつ、公費の投入額に応じて負担額を上げる累進制が負担の公平である、制度の維持のためには必要である、というものでした。

提案は再度見直しを

3会派が見直しを求めたことは、議会の多数派が提案に賛成していないことになります。累進制の負担は整合性がなく、あくまでつじつま合わせです。経費増と将来に渡っての制度維持を言うなら、7万円へ上限を上げることさえ、できないことになります。

札幌市の提案内容

市が当初考えていた６･７万円とも２５％の負担率よりも、６万円の負担率を下げています。

１２月議会で正式な提案が行われる予定です。

利用額	負担率	納入金	負担額の差額
1万円	10%	1，000円	―
2万円	20%	3，000円	2，000円
3万円	20%	6，000円	3，000円
4万円	20%	8，000円	2，000円
5万円	20%	10，000円	2，000円
6万円	**23%**	**13，800円**	**3，800円**
7万円	**25%**	**17，500円**	**3，700円**

敬老カードにかかる事業費の推計

単位：百万円

	2004年	2009年	2011年	2013年
札幌市負担	3，840	3，129	3，447	3，778
利用者負担	―	1，417	1，564	1，720
事業者負担	―	1，080	1，193	1，312

Fax通信 ０８年１０月７日
札幌敬老パスを守る連絡会

白石区菊水3条3丁目 井上ビル
札幌社保協気付 TEL ８２３－０８６７
Fax ８２１－３７０１